



下野市立古山小学校
校長室インフォメーション
令和2年度 NO. 2
令和2年5月8日
発行責任者 梶原 和子

かんがえる葦



新型コロナウイルス感染症もなかなか収束せず、保護者の皆様も不安な日々を送られていることでしょう。学校も各種行事や活動の制限を余儀なくされています。我々教職員もこれからの教育活動について、どのように子どもたちの学力を保証しながらも少しでも楽しい学校生活を送ることができるか、頭を悩ませているところです。しかしながら、まずは、子どもたちの健康と安全を守ることが第一だと考えています。そのためにも、今後もできる限りの配慮（3密を避ける）をして参りたいと思います。子どもたちにとっては活動の制限等で不自由な学習環境になってしまうこともあります。保護者の方にも急な変更や対応をお願いすることも多々あるかもしれません。その際はどうぞ、今の状況を鑑みご理解の上、ご協力いただければ幸いです。

さて、外出の自粛等普通の生活が送れない昨今、誰もがストレスを抱えて生活をしていることでしょう。私自身もこの状況や閉塞感から、つい感情的になり家族に当たってしまうこともありました。皆さんはそのようなことはないと思いますが、いつもなら冷静に判断し感情的にならないようなことでも、感情に走って子どもにその感情をぶつけてしまうという話を聞くことができました。また、子育て等の相談機関にはストレスから子どもに手をあげてしまった、手をあげてしまいそうという、親からの相談が増えているそうです。



親としての心配事は、

- 学校に行けないので学習面や友達関係が心配
- 子どもたちが外に出かけられないので、わがままを言うようになった。注意しても口答えばかりする
- 子どもたちがささいなことでけんかを繰り返すようになった
- ゲームばかりしていて、手伝いや勉強をやらない 等

みなさんも、思い当たることが結構あるのではないのでしょうか？

そのようなときの対処法について、いくつか紹介します。少しでも参考にさせていただければ幸いです。

- ◇ 子どもにカッとなってしまったときは、怒りを無理に押さえつけるのではなく、その場を離れる（親がその場からいなくなることで、子どもは自分が悪いことをしたと気づくことも多いそうです。）。または、深呼吸や背伸びをして、感情をやり過ごすようにする。
- ◇ 上記のことをしても、気持ちがおさまらないときは、家事をしたり音楽を聴いたり何か他のことをしてみるのも少しは効果があるようです。
- ◇ イライラ解消には、軽い（きつくてOK）運動やストレッチもおすすめです。自分の経験では、何か嫌なことがあっても、運動して汗をかくとイライラはいつのまにか消えていました！
- ◇ 自分で予定を決める（1日のスケジュールづくり）をやってみることも、ストレス対処に良いようです。日々の必要な行動を可視化することが、「なんとなくやっている . . .」から「これだけやったのだから . . .」というような主体的な思考に変わるそうです。これは、お子さんの生活にも役立つそうですね。
- ◇ そして、不安を高めやすいニュースなどの情報から、少し離れてみるということも必要かもしれませんね。情報を得すぎると、さらに不安が高まったり、抑鬱的な気持ちになりがちです（でも、つい、見てしまいますね . . .）。

未だ、先が見えない状況ですが、学校、保護者、地域で協力して子どもを守り、育てていきたいと願っています。でも、それには、我々大人が健康を保ち、落ち着いた気持ちで過ごすことが一番です。保護者の皆様には、どうぞご自愛ください。何かございましたら、遠慮なさらず学校にご相談ください。



令和2年度の学校経営基本方針等は次の通りです

【目指す児童像】

- ① 学び方が身に付き、意見や考えを説明でき、学び合い高め合う子
- ② だれとでも仲良く親切で、本をたくさん読み、美しいものに感動できる子
- ③ 積極的に体を動かし、健康や食に気を配り、自分の命は自分で守れる子

【石橋中学校区の目指す子ども像】 地域とつながり社会に貢献できる子

【基本方針とスローガン】

○目指す学校像

- ① 自他の良さを認め合える居がいのある学校
- ② 仲間との学び合いがある学校
- ③ 一人一人が目標に向かって精一杯頑張る学校
- ④ 安全安心で、豊かさのある学校
- ⑤ 学校、保護者、地域社会とが互いに連携して子どもの成長を見守る学校

○目指す職員像

- ① 人権感覚の鋭い、児童を第一に考える職員
- ② 望ましい人間関係を基盤に、温かさの中にもけじめをもって指導できる職員
- ③ 自らを振り返り、資質・能力の向上に不断に努める職員
- ④ 教育に対する情熱をもち、心身ともに健康で、子ども・保護者・地域から信頼される職員
- ⑤ 互いを認め合い、いたわり合い、補い合い、励まし合い、高め合う職員集団



※子どもが通いたくなる学校、保護者が通わせたい学校、教職員が勤務したくなる学校にしたい。

○児童のスローガン

『みんなで創る古山の歴史 一人一人の一步を大きな一步に（新生古山セカンドステージ）』

○教職員のスローガン

『協働&連携&創造』

（51年目を迎え、次のステージに向かって全職員で同じ方向で協働しながら、中学校区や地域と連携してよりよい教育活動を推進します）

※共通の課題 ～これから自分たちでこの古山小学校に何ができるか考えよう～

令和2年度の職員組織をお知らせします。よろしくお願いします。

本校職員の紹介をする機会がなかなか得られませんので、まずはこの紙面にて紹介いたします。

校長	梶原 和子	教頭	生澤 昌幸	教務主任	白石 孝子
事務長	伊藤 恵美	児童指導主任	仲村 亨	学習指導主任	塚田 成美
保健主事	田部井 圭	給食主任	金田 光子	地域連携教員	木野内公美子
養護教諭	柴崎 友里	学校栄養士	相馬恵久子	学力向上推進リーダー	高橋 真江
道徳推進教師	松本 光代	樹皮部コーディネーター	佐々木聡子	日本語指導担当教師	廣岡慎ノ介
1年1組(主)	尾花 紀子	1年2組	金田 光子	1年3組	野澤はるか
2年1組(主)	塚田 成美	2年2組	田波 千紘	2年3組	鈴木 睦尚
3年1組(主)	藤原 里佳	3年2組	町田 歩	3年3組	廣岡慎ノ介
4年1組(主)	松本 光代	4年2組	赤羽 稚菜	4年3組	林 麻子
5年1組(主)	木野内公美子	5年2組	田部井 圭	5年3組	草場 大樹
6年1組(主)	加藤 美鈴	6年2組	佐藤 晶彦	6年3組	大森 礼子
さくら学級	森 英治	ひまわり学級	佐々木聡子	かえで学級	上野 皓揮
T・T指導	山内 正仁	公 仕	池田 幸雄	ALT	レニ
市カールズサント	森田 純子	富樫 千恵	笠松 陽子	伏木 美紀	福田 直美
新採指導	白石 恵子	非常勤講師	菅又 純子	JTE	田村 伸子

育児休暇
石川 愛
内野 早織
鈴木 仁美
日下田 琴美



※ 児童の活動の様子や学校行事等については、学校ホームページに掲載しますのでぜひご覧下さい。
 学校HPアドレス http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e_school/koyama/

